

広報 あかいけ

発行所 赤池町役場 編集 総務課 文書広報係 ☎(代表) 2004
印刷所 赤池印刷 毎月 1回発行

町の人口	
人口	9,630 人 (増22)
男	4,591 人 (増10)
女	5,039 人 (増12)
世帯数	3,146 世帯 (増6)
出生	12 人
死亡	4 人
転入	31 人
転出	17 人
(56年12月末日現在)	

成人の決意新たに

122人が大人の仲間入り

『やはり晴れ着姿がほとんど』



【各人の希望を託し大空高く舞い上る風せん】

昭和五十六年度の赤池町成人式は、一月十五日午前十時から、町同和対策中央研修所で行われました。今年の該当者は、百二十二人で男子五十八人、女子六十四人となっています。

式典では、小松宏教育委員の開式のことばに続き、兼重直之教育委員長から、自分の幸せを創り出す道程、努力がらみがいに通じる。相手の立場で物を考える心を大切に、各人の希望達成に努力してください。と祝辞が述べられ、香月町長からは、「自分の生きざまを持って、各人がそれぞれの社会で、なくてはならない人間になっていただきたい。」とまた、池田利文議長から「自分の不得手なものを早くマスターして、本来、淋しく孤独なもの

である人生を、楽しいものにするよう努力してください。」と、それぞれ新成人に激励の言葉がおくられました。

また、恩師を代表して植田辰生先生は、「自分の信じる道を、一歩一歩確実に登っていきましょう。」と、記録ノートで中学時代の出来事を振り返りながら、祝辞を述べました。

続いて、当日一番目に受け付けをした池田尚さんが、成人者を代表して宣誓を行ない、また青木留美子さんに町より記念品が贈られました。

また、北九州大学教授の小森哲郎先生が「二十歳の提言」と題した講演を行ない、最後に会場前で、各人の願いや希望を書いた風せんを飛ばして式典を終わりました。

また、当日赤池町青年連合会の皆さんが、記念のもちつきを行ない新成人の門出を祝いました。

57年

2月

No.229